

2022年3月4日

各位

会社名 ゼネラルパッカー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 牧野 研二
 (コード: 6267 東証JASDAQ・名証第二部)
 問い合わせ先 取締役管理部長 杉田 篤紀
 電話番号 0568(23)3111(代表)

**2022年7月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び
 通期連結業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ**

2021年9月3日に公表いたしました2022年7月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2021年9月3日に公表いたしました2022年7月期通期連結業績予想並びに期末配当予想を修正することを決議いたしましたので、併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年7月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績の差異

(2021年8月1日～2022年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年9月3日発表)	百万円 4,300	百万円 468	百万円 470	百万円 324	円 銭 183.39
実績値(B)	4,322	784	788	547	309.63
増減額(B-A)	22	316	318	223	
増減率(%)	0.5%	67.7%	67.8%	69.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年7月期第2四半期)	4,283	516	517	358	202.66

2. 2022年7月期通期連結業績予想数値の修正

(2021年8月1日～2022年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年9月3日発表)	百万円 8,600	百万円 746	百万円 750	百万円 520	円 銭 294.33
今回修正予想(B)	8,600	1,045	1,050	730	412.32
増減額(B-A)	0	299	300	210	
増減率(%)	0.0%	40.1%	40.0%	40.4%	
(ご参考)前期実績 (2021年7月期)	8,787	1,035	1,042	741	419.43

3. 差異及び修正の理由

(1) 差異の理由

2022年7月期第2四半期累計期間における売上高につきましては、ほぼ当初計画通りの4,322百万円となりました。利益につきましては、包装機械事業・生産機械事業ともに売上総利益率が当初計画から上回ったこと及び包装機械事業において一般管理費が当初計画から抑制されたことに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益、それぞれ当初計画数値を上回る結果となりました。

(2) 修正の理由

2022年7月期通期における売上高につきましては、受注状況が堅調に推移していることにより当初計画通りとなることを想定していることから、前回発表数値を据え置いております。利益につきましては、第2四半期累計期間の実績及び下半期における売上総利益の見込や費用執行計画等を総合的に勘案した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上方修正することといたしました。

4. 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年9月3日発表)		35円00銭	60円00銭
今回修正予想		45円00銭	70円00銭
当期実績	25円00銭		
前期実績 (2021年7月期)	25円00銭	45円00銭 (普通配当35円00銭) (記念配当10円00銭)	70円00銭 (普通配当60円00銭) (記念配当10円00銭)

5. 配当予想修正の理由

当社の配当政策につきましては、連結配当性向30%または連結純資産配当率(DOE)2%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指していくことを基本方針としております。

当期の配当金につきましては、2022年7月期通期連結業績予想を上方修正することに伴いまして、期末配当予想を1株当たり35円から45円に増額することといたしました。中間配当金1株当たり25円と合わせまして、年間配当予想は1株当たり70円となります。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって上記の予想数値と異なる場合があります。

以 上